

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 心臓血管外科周術期血糖管理に対するランダム化比較試験データの再解析』

研究機関名 東邦大学医療センター 佐倉病院

研究責任者 心臓血管外科 職位・氏名 講師・田淵 千陽

### 【情報の利用目的】

心臓血管外科手術は侵襲の高い手術を施行するため、術中および術後に高血糖になることが多く見受けられることが知られています。この高血糖状態をきたした際は、感染症などの術後合併症を起こしやすいといわれており、術後合併症の防止およびその対策に努力しなければなりません。厳密な血糖管理を安全に行うことで、心臓血管外科手術後の創部感染予防を含めた合併症予防効果があるかを明らかにする事を目的とした臨床研究を、2018年から2023年までに当科で行いました。健康保険で使用が認められている人工膵臓という機器を使って、血糖管理をより厳格な 90-100mg/dL の範囲または緩徐な範囲 145 - 155 mg/dL で行うことによって従来のインスリンスライディングスケールでの管理に比べ、術後合併症予防に効果があるかを検証したものです。その際に採取したデータを用い、今回はデータ解析を行います。この研究で得られる成果は、人工膵臓による厳格な術後血糖管理による術後合併症予防への効果を検証することにつながります。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる情報】

情報: 病歴、診療の治療歴、検査結果、副作用等の発生状況 等

研究に利用する血液検査、尿検査等のデータを含む情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【情報の利用を開始する予定日】

2025年11月より利用を開始します。

### 【情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター佐倉病院 病院長 鈴木 啓悦

### 【情報の取得方法】

対象者: 2018年11月～2023年12月までに東邦大学医療センター佐倉病院心臓血管外科において、開心術を受けられた成人の方を対象とします。対象となった患者様には手術前に『心臓血管外科周術期血糖管理に対するランダム化比較試験』に関する同意をいただいた方に限って、情報を取得させていただきます。

方 法: 診療録(カルテ)と人工膵臓から抽出したデータを解析します。

**【研究組織】**

代表施設名： 東邦大学医療センター佐倉病院心臓血管外科

研究代表者： 田淵 千陽 役職： 講師

**【利用する者の範囲】**

東邦大学医療センター佐倉病院の研究チームに利用は限られます。研究チームは以下です。

研究責任者：東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科 田淵千陽

共同研究者：

東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科 本村昇

東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科 沼田智

東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科 白井裕貴

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026 年 1 月 31 日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は利用しません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター 佐倉病院 心臓血管外科

職位・氏名 講師・田淵 千陽

電話 0434628811 内線 6481